

令和7年4月21日 第2171例会

2024～2025年度 国際ロータリー会長 ステファニーA・アーチック

●会長 下村 哲也 ●副会長 宮脇 謙舟 ●幹事 濱上 友美 ●編集 広報・雑誌・IT委員会 (公共イメージ)

四つのテスト

言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか

本日の
プログラム

ゲスト卓話＝
鹿児島いのちの電話協会評議員 岩松 マミ 様

4月 環境月間

前回例会出席率
57.45%

会長の時間

会長 下村 哲也

皆さんこんにちは。それでは会長の時間をはじめたいと思います。

本日は社会奉仕フォーラムです。ゲストとして、鹿児島乳児院の畑中院長をお招きして卓話をいただきます。

本日はそれに関連して、親のケアを受けていない子どもたちに関する話をしたいと思います。

ユニセフの統計によれば、世界各地において施設で暮らす子どもの数は、少なくとも270万人いるとのこと。

140カ国のデータに基づくユニセフの推計によると、世界では平均10万人中120人の子どもが施設で暮らしています。

地域別に見ますと、中央・東部ヨーロッパ地域では、10万人中666人と世界平均の5倍以上にのぼり、これは世界で最も高い割合です。

次に高い割合は先進国で、10万人中192人、続いて、東アジア・太平洋地域の10万人中153人と続きます。

子どもが施設で暮らすことになる主要なリスク要因として、家庭崩壊、健康面の問題、障がい、貧困、社会的サービスの提供が不十分であること、などが調査によって示されています。

世界的に行われてきた科学的かつ長期的な研究に



よれば、子どもたちが親元を離れて養護施設で暮らすことは、子どもたちの社会的、身体的、知的、情緒的発達を低下させ、成人後も長期的に影響を及ぼす可能性があると考えられています。

日本の場合、こども家庭庁の資料によれば、保護者のない児童、被虐待児など家庭環境上養護を必要とする児童約4万2千人となっております。

施設の種類は次の通りです。

乳児院：乳児（特に必要な場合は、幼児を含む）

児童養護施設：保護者のない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童（特に必要な場合は、乳児を含む）

児童心理治療施設：家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童

児童自立支援施設：不良行為をなし、又はなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童

母子生活支援施設：配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童

自立援助ホーム：義務教育を終了した児童であって、児童養護施設等を退所した児童等

本日は、これらの施設のうち、乳児院について詳しい事情をおうかがいできればと思っております。宜しくお願いします。

社会奉仕フォーラム

乳児院とは

鹿児島乳児院 院長 畑中 和子



保護者に代わって子どもを育てる施設です。保護者の病気や経済的な事情、虐待などにより子育てが困難な場合、一時的に子どもを保護して育てる施設です。主に0～2歳の乳幼児が入所し、365日24時間体制で生活全般をケアします。また、退所後の子どもとその家族が安定した生活を送れるよう援助するのも、乳児院の役割の一つです。

乳児院の当初の目的は、戦争で家族を亡くした児や、栄養、衛生上の問題による発育不良、感染症などから子どもたちを保護するものでした。その後、70余年にわたり家庭の様々な事情で家族と一緒に暮らすことができない赤ちゃんや幼

児とその家族を支え続けてきました。

鹿児島乳児院も昭和24年初代施設長鶴木ツル先生が下荒田の自宅を開放され恵まれない家庭の乳幼児を集め保護養育を始められたのが鹿児島乳児院の始まりです。

今年創立76年になります。昭和24年から今日まで1234名の子どもたちをお預かりしています。(4/11現在20名の子どもたちをお預かりしております。)

新生児だけでなく、小学校就学前までの乳幼児であればご利用できますが、基本的には児童相談所に相談していただく必要があります。乳児院を利用する理由は、どれも子ども側の事情ではなく家族や家庭に起因するものです。虐待・家族の精神疾患・経済的困難・離別別居・母未婚・家族の疾病・受刑などの理由です。入所にはさまざまな理由がありますが一つではなく、いくつもの要因が重なっていることがほとんどです。

一方乳児院から退所から子どもの行き先は、家庭引き取り・里親委託・養子縁組・児童養護施設への措置変更など

次の施設となっております。その際にも家庭であれば面会・外出・外泊、里親家庭であればマッチング、施設であれば事前交流など、次の養育者に子どもの育ちのバトンを『つなぐ』ことを常に意識した取り組みを行っています。乳児院では、子どもの状態に応じた専門的な養育を行っています。被虐待児・病児・障害児などさまざまな子どもたちが多数入所しているため、保育や医療、心理的なケアも必要です。

そのため、保育士・医師・看護師・心理士などが連携し、子どもに必要な専門的養育を提供しています。

心身の発達においてとても必要な時期に専門的な養育を行うことは、乳児院の重要な役割です。

入所する子どもの保護者や、里親への支援も乳児院の役割の一つです。

子どもと離れて暮らす保護者をサポートし、子どもと一緒に生活できるよう支援したり、家庭復帰できた場合は親子のアフターケアを行ったりもします。

もし、里親と暮らすことになった場合は里親家庭をしつかり支援し、ケアすることも乳児院の役割です。

今鹿児島乳児が苦慮していることは、障害をもっている子どもや発達の緩やかな子どもの次の施設がなかなか見つからない、県内には数箇所しかなく、なかなか空きがなく、やむを得ず養護施設への措置変更となり、小学校にあがる時支援学級のない学校だと又次の施設に変わる事になります。子どもにとって何回も居場所が変わる。やむを得な

いとは言え子どもの気持ちを思うと苦しくなります。

次に人材不足です。どの施設も人材確保に苦慮しています。親元に近い施設を希望しても人員不足で空があっても入所させられない、そのため面会が遠のいてしまう、家族の再構築がなかなか難しい事になります。

早めに、児童相談所と連携を取りながら動いておりますが、なかなか難しく、苦慮しております。

乳児院での生活を終えて、家族の元へ戻ったり、里親さんとの生活を始めたり、次の施設へ移ったり、たどる道は違っても色々なことを乗り越えて行って欲しいと願っています。

今、鹿児島乳児院では、子供たちが、家庭的な雰囲気の中で生活できるように小規模に向けて、現在、増改築の工事中で、来年の1月に完成予定ですので、また、新しいお家にも、是非、遊びにいらしてください。



スマイル・ボックス

●下村哲也会長・濱上友美幹事／本日は鹿児島乳児院の畑中院長においでいただき、卓話を頂戴いたします。よろしくお願ひ申し上げます。

●楠 茂吉さん／結婚記念日祝、有難うございます。

●前迫 実さん／結婚祝いを有難うございました。おかげさまで45年になりました。

●橋元 隆さん／結婚記念日祝ひありがとうございます。ロータリーが先に教えてくれるから助かります。忘れてました。昭和63

年でしたので平成と同じ37年になります。

●池脇 剛さん／結婚記念日お祝ひ有難うございます。52回目になります。

●吉田 健朗さん／結婚記念日お祝ひありがとうございます。今日例会に来て気づきました。ロータリーのおかげで怒られずすみそうです。ありがとうございます。

●丸山 健太郎さん／結婚お祝ひをありがとうございます。4月8日の当日、カミさんから「今日は何の日？」と聞かれ、「結婚記念日！」と正解したら、「ふーん、覚えてたんだ」と言われそれっきりでした。

4月14日のスマイル 小計 20,000円 2024~2025年度 累計690,110円

ロータリーソング：「それでこそロータリー」

職業宣言唱和：3・4

ゲスト紹介：

フォーラムゲスト＝鹿児島乳児院院長 畑中 和子 様

食事：「本日の演奏」

会長の時間：下村 哲也 会長

結婚記念日お祝ひ：

前迫 実さん（5日）、池脇 剛さん（8日）、丸山 健太郎さん（8日）、楠 茂吉さん（10日）神野 洋介さん（16日）、折田 健市郎さん（23日）福山 泰広さん（26日）、橋元 隆さん（29日）吉田 健朗さん（29日）

会務報告：濱上 友美 幹事

1) 本日の配布 ①週報 ②新入会員候補者

2) 配布しております新入会員候補者

・犬持 友孝 様⇒明治安田生命保険相互会社鹿児島支社長入会に異議のある方は、本日から7日間のうちに幹事までお申し出ください。

お申し出のない場合、入会に異議のないものと認め入会の手続きに入りますのでご了承ください。

3) 学習会・ラウンドテーブルのご案内（4/11FAX 済）

4月21日（月）18：30～ 於：食処 膳

担当：プログラム委員会

※出席される方は「今からロータリアン」の冊子をご持参ください。

出欠回答を4月16日（水）までお願いいたします。

4) ロータリー奉仕デー海岸美化プロジェクト

4月19日（土）10：00～12：00 場所：吹上浜赤ファン海岸

参加者⇒下村、濱上、田中、前迫、大迫、福山、

逆瀬川 会員他 ご家族7名

5) 次週 4/21（月）の例会プログラム

ゲスト卓話「元新聞記者が見たいのちの電話」

鹿児島いのちの電話協会 評議員 岩松 マミ様

出席報告：出席委員会

スマイルボックス：親睦委員会

社会奉仕フォーラム

「乳児院とは」

鹿児島乳児院 院長 畑中 和子様

第2170回例会記録

4月14日（月）

次回例会 令和7年4月28日（月）

会員増強フォーラム

出席率	会員数	出席数	出席報告
	48名	27名	57.45%
	49名	29名	61.72%